

サポートルームだより

令和5年4月7日
大田区立六郷小学校
校長 伊藤 均
サポートルーム 担任

お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。

六郷小学校を拠点とする特別支援教室（サポートルーム）は、今年度から4名の巡回指導教員と専門員の合計5名で、子供たちの実態に応じた指導を行ってまいります。サポートルームを通じて、子供たち一人一人がクラスでも自信をもって過ごせるようにしてまいります。本年度もどうぞよろしくお願ひいたします。

1学期行事予定

指導開始 4月12日（水）

指導終了 7月12日（水）

個人面談 7月13日（木）～19日（水）



サポートルームの目標

- なかよくする子
- 自分の思いを伝える子
- 考える子
- やさしい子

よろしくお願ひします！

【スタッフ紹介】

○巡回指導教員



○特別支援教室専門員

六郷小学校
高畑小学校
西六郷小学校
南六郷小学校

楽しい！できた！と思えることを増やしなが
ら、サポートしていきます。

チャレンジしてみたらできた！と思える経験
を増やしていけるよう指導していきます。

一人一人の個性を大切にしながら、学校で自信
をもって過ごせるようにサポートしていきます。

今年度もサポートルームを担当させていただ
きます。楽しく学ぶことができるよう、指導し
ていきたいと思ひます。

東調布第一小学校から異動してきました。早く
皆様と仲良くなりたいです。よろしくお願ひしま
す。

江戸川区立南葛西第三小学校に異動

サポートルームでは3年間、子供たちの
頑張っている姿に元気をたくさんもらい
ました。新しい学年でも自分らしく頑張っ
てください。ずっと応援しています。
ありがとうございました。

大田区立志茂田中学校に異動

1年間でしたが、サポートルームで学ぶ子
供たちの頑張りと成長を間近で見て、支援で
きたことは大きな喜びです。子供たちが健や
かに、心豊かに成長しゆくことを心より祈り
ます。 専門員

サポートルームだよりは、各学期に一回配布します。ぜひご覧ください。

●グループ活動紹介

SDラインナップ

ソーシャルディスタンスを守りながら、しゃべらずにジェスチャーで伝え合い、指令の通りに並ぶ活動です。



ルール

1. コマンダーが 指令を出します。
2. 質問があれば、たずねます。
3. 指令通りに、一列に 並びます。
そのときに、喋ること、何かを書くことはできません。
4. 並び終わったら、だまって座ります。
5. コマンダーが、調査します。
6. 合っていたら、次のゲームへ進みます。

指令の例

- ・誕生日が早い順
- ・髪の毛が長い順
- ・学年順
- ・出席番号順
- ・名前の文字数が少ない順



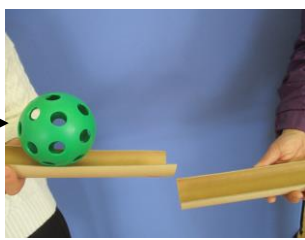
【児童の様子】

自分から進んで伝えようとする子、みんなを仕切って並ばせようとする子、なかなかジェスチャーの意味が理解できない子など、様々でした。何度かやるうちに、「1対1で順番に伝えていくよりも、みんなで円になって一人ずつ見えるようにジェスチャーをすると効率が良い!」という気付きもありました。

コラボール



1人1本のパイプを持ち、隣の人にボールを転がして渡していきます。最後の人がかごに入れてゴールです。いろんなサイズのボールやかごを使って、難易度を変えました。



使ったボール

- ①ボールを転がす。
- ②次の人に受け渡す。
- ③最後の人がかごに入れる。

【児童の様子】

ボールを受け渡すときに、「いくよ。」「いいよ。」と声をかけるルールを意識して実行できる子が多かったです。受け渡すスピードが早すぎて、ボールを落としてしまう場面がありました。左右の人を見ること、パイプの角度を調整してスピードを緩やかにすると次の人が取りやすいことなどを学びました。